

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
生活排水	佐野市	平成 2 8 ~ 令和 2 年度	平成 2 8 ~ 令和 2 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標	
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成28年度)	目 標 (令和2年度) A	実 績 (令和2年度) B	実績 /目標	
総人口	120,018 人	113,667 人	116,982 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	77,094人	80,945人	80,434人	86.7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	64.2%	71.2%	68.8%	65.7%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	2,889人	1,087人	1,048人	102.2%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	2.4%	0.9%	0.9%	100.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	11,912人	13,818人	12,494人	30.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	9.9%	12.2%	10.7%	34.8%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	28,123 人	17,817 人	23,006 人	49.7%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

事業期間後半において、新設に伴う補助の廃止及び浄化槽設置費用の個人負担が大きいことなどの要因により、目標達成ができなかったと考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度令和7年度まで

今後も継続して合併処理浄化槽設置整備事業を展開し、公共下水道事業と連携して未処理人口を減少させていく。
市のホームページや広報誌等を活用し、浄化槽の普及啓発に努める。

(都道府県知事の所見)

公共下水道の処理人口は概ね目標に近い値となったが、合併処理浄化槽は目標を達成しなかった。
単独処理浄化槽やくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換促進等を図ることにより、汚水処理人口普及率の向上に取り組んでいただきたい。